

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2020年7月3日

所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部／経営学科
留学先国	アメリカ・サンフランシスコ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: サンフランシスコ州立大学 現地言語: 英語
留学期間	2019年8月～2020年3月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	経営学部 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2020年3月27日
明治大学卒業予定年	2021年4月
<b>留 学 先 大 学 に つ い て</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:8月下旬～12月中旬 2 学期:1月下旬～5月下旬 3 学期: 4 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	29,607人(2017年)
創立年	1899年

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	明治大学の学 費	円	交換留学のため、留学先での授業料免除
宿舍費	13,152(8ヶ月)	140万円	一ヶ月:17万5千円
食費	4,504	50万円	一ヶ月:6万円
図書費	150	16000円	
学用品費	0	0円	
携帯・インターネット費	120	12000円	一ヶ月:1500円
現地交通費	0	0円	大学寮から通学( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	470	50000円	
被服費	470	50000円	
医療費	50	5000円	
保険費	2380	254000円	形態:
渡航旅費	1500	180000円	
ビザ申請費	160	16000円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
<b>合計</b>	27280	252万8千円	

<b>渡航関連</b>	
<b>渡航経路</b>	
往路 出発地: 成田国際空港 目的地: サンフランシスコ国際空港 経由地:	
復路 出発地: サンフランシスコ国際空港 目的地: 羽田国際空港 経由地:	
<b>渡航費用</b>	
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: JAL 料金: 8 万円 復路 航空会社: JAL 料金: 10 万円 ∴合計: 18 万円	
<b>航空券購入方法</b>	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: JAL 公式 HP) <input type="checkbox"/> その他( _____ )	
<b>滞在形態関連</b>	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: Centennial Village Square) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 5 人)	
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
学内 HP	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
アメリカ入国時に必ず入国証印のスタンプをもらうようにしてください。 大学のオリエンテーションで必要になります。	
<b>現地情報</b>	
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)	
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____ 留学先大学事務室、家族、留学先の日本人の友達 _____)	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。	
SIM カードを購入した	
5)現地での資金調達はどうに行いましたか?	
VISA のクレジットカードを日本から持参した。また、持参した現金を校内に窓口のある USBank で開設した銀行口座に入金し併用していた。	
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。	
寝具、クレジットカード、現金(ドル多め、円少し)	
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)	

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位		<input checked="" type="checkbox"/> 15 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( )・履修の制限はありましたか？		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
MKTG 434 ADVERTISING THEORY & PRACTICE		MKTG 434 広告理論と実践
科目設置学部・研究科	経営学部	
履修期間	2019 年度 秋学期	
単位数	3 単位	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1 週間に75分が2回	
担当教授	Gulnur Tumbat	
授業内容	企業分析、マーケティング分析、戦略的宣伝方法、消費者行動、ターゲティング戦略、ブランディング戦略、ポジショニング戦略を多面的に学ぶ	
試験・課題など	全部で4回小テストがあり、学期末にはグループごとにレポート課題とプレゼンテーションがあった。	
感想を自由記入	学生と教授の間でコミュニケーションが活発で、一つのテーマについて学ぶ時に扱う例えがとても具体的でわかりやすかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
ECON 311 STATISTICAL METHODS & INTERPRETATION 1		ECON 311 統計学 1
科目設置学部・研究科	経済学部	
履修期間	2019 年度 秋学期	
単位数	3 単位	
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 150 分が回	
担当教授	Michael Potepan	
授業内容	データ分類、データと確率、確率変数と確率分布、標本分布、信頼区画を用いた統計的推論、仮説検定を用いた統計的推論	
試験・課題など	毎授業で課題が出され、また4週に一回まとめの課題が出され、前期中間と前期期末で2回試験があった	
感想を自由記入	板書の際の文字が雑だったが、グラフは見やすく、また説明も何度も繰り返してくれ、十分に理解できた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
ANTH 120 INTRODUCTION TO SOCIO-CULTURAL ANTHROPOLOGY		ANTH 120 文化人類学	
科目設置学部・研究科	人類学部		
履修期間	2019年度 秋学期		
単位数	3単位		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形態(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に165分が1回		
担当教授	James Quesada		
授業内容	社会人類学、文化とはなにか、そしてそれらがどのように実行されているかを人類学的視点で考察し、また文化人類学におけるディベートから新たな見解を持ち、批評的視点から人類学がテーマの映画や書籍に対して議論する。そして人類学者たちがどのように社会や文化の問題の解決に貢献するか学習する。		
試験・課題など	低頻度で教科書内の一項目を要約する課題が出され、前期中間と後期期末でノート持ち込み不可で記述式の試験が2回あった。		
感想を自由記入	映画やドキュメンタリー映像を見たり、また実際に教授が体験したことなどを知れるのでとても興味深い内容を学べる授業でした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
CINE 627 PRODUCING AND FINANCING FILMS 1		CINE 627 映画のプロデュース・資金調達方法	
科目設置学部・研究科	映画学部		
履修期間	2019年度 秋学期		
単位数	3単位		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形態(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に165分が1回		
担当教授	Brian Benson		
授業内容	映画プロデュース学をハリウッドで仕事をするプロデューサーの教授から学び、実際に他のクラスの映画監督志望の学生と共同で短編映画を作成し、マーケットに送り出す。		
試験・課題など	3週に一回の頻度で課題を提出し、最終的には短編映画制作が課題とされた。		
感想を自由記入	教授の体験談や、実際のハリウッド映画をプロデュースする方法を学べ、また自分自身も映画制作に携わることができてとても充実した授業でした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
CINE 412 SOUND PRODUCTION FOR CINEMA		CINE 412 映画における音響制作	
科目設置学部・研究科	映画学部		
履修期間	2019年度 秋学期		
単位数	3単位		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形態(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に330分が1回		
担当教授	Daniel Olmsted		
授業内容	マイクを使用して音声やサウンドエフェクトの録音、音声制作の仕方や、動画を用いた音声効果などを基礎から学び、校内のスタジオを借りて実際に音を作り編集する。		
試験・課題など	3週に一回の頻度で課題が出され、前期期末には音響のプロジェクトの制作が課題とされた。		
感想を自由記入	ハリウッド映画の音響部を担当する教授だったためとても興味深い内容を学べました。		

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。

映像制作会社

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

企業の応募開始日・締切日は常に確認しておくことをお勧めします(日程が変更されることがあるので)。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

2018年 1月～3月	
4月～7月	留学を見据えつつ単位習得
8月～9月	留学を見据えつつ単位習得
10月～12月	・大学間協定留学の大学リストを見て各大学のリサーチ ・大学間協定留学志願書、留学計画書、成績通知書、語学能力証明書など必要書類を用意 ・面接試験の準備
2019年 1月～3月	・学内選考合格者オリエンテーションに出席 ・指定の予防接種を受けに行き、英文証明書をもらう ・留学先に提出用の書類を揃える ・インターネットから出願手続き
4月～7月	・ビザ申請 ・渡航前オリエンテーションに出席 ・入学許可証を明治大学を通じて受け取る ・寮の申込(早めに)
8月～9月	・市内観光 ・オリエンテーションに参加 ・予防接種の書類を現地で提出 ・履修登録 ・履修する授業の教科書の購入(ネットで購入する場合は早めに)
10月～12月	・寮生活 ・試験勉強 ・友人とロサンゼルスへ旅行
2020年 1月～3月	・寮生活 ・試験勉強 ・小旅行
4月～7月	・コロナウィルスの影響で急遽帰国 ・明治大学に復学 ・就職先をリサーチ ・企業にエントリー ・明治大学春学期の授業の履修登録
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私がサンフランシスコ州立大学を留学先を選んだ理由は、映画ビジネスに興味を持っていたためです。また、サンフランシスコという街に住んでみたいという憧れもあり、決定しました。  
英語力を伸ばす上でのアドバイスとしては、現地で相手の話しを一語一句聞き取るのではなくて、全体的に何を伝えようとしているかを想像してみることで、無意識に英単語が頭に入り、返答もしやすくなると思います。